

第3問～第5問は、いずれか2問を選択し、解答しなさい。

第3問 (選択問題) (配点 20)

以下において考察する数列の項は、すべて実数であるとする。

- (1) 等比数列 $\{s_n\}$ の初項が 1，公比が 2 であるとき

$$s_1 s_2 s_3 = \boxed{\text{ア}}, \quad s_1 + s_2 + s_3 = \boxed{\text{イ}}$$

である。

(2) $\{s_n\}$ を初項 x ，公比 r の等比数列とする。 a, b を実数
(ただし $a \neq 0$) とし， $\{s_n\}$ の最初の 3 項が

$$s_1 s_2 s_3 = a^3 \quad \cdots \cdots \cdots \textcircled{1}$$

$$s_1 + s_2 + s_3 = b \quad \cdots \cdots \cdots \textcircled{2}$$

を満たすとする。このとき

$$xr = \boxed{\text{ウ}} \quad \cdots \cdots \cdots \textcircled{3}$$

である。さらに，②，③を用いて r, a, b の満たす関係式を求めると

$$\boxed{\text{エ}} r^2 + \left(\boxed{\text{オ}} - \boxed{\text{カ}} \right) r + \boxed{\text{キ}} = 0 \quad \cdots \cdots \textcircled{4}$$

を得る。④を満たす実数 r が存在するので

$$\boxed{\text{ク}} a^2 + \boxed{\text{ケ}} ab - b^2 \leq 0 \quad \cdots \cdots \textcircled{5}$$

である。

逆に， a, b が⑤を満たすとき，③，④を用いて r, x の値を求めることができる。

(3) $a = 64$, $b = 336$ のとき, (2)の条件 ①, ② を満たし,
 公比が 1 より大きい等比数列 $\{s_n\}$ を考える。③, ④ を用
 いて $\{s_n\}$ の公比 r と初項 x を求めると, $r = \boxed{\text{コ}}$,
 $x = \boxed{\text{サシ}}$ である。

$\{s_n\}$ を用いて, 数列 $\{t_n\}$ を

$$t_n = s_n \log \boxed{\text{ク}} s_n \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

と定める。このとき, $\{t_n\}$ の一般項は

$$t_n = \left(n + \boxed{\text{ス}} \right) \cdot \boxed{\text{コ}}^{n + \boxed{\text{セ}}} \text{である。} \{t_n\} \text{ の初}$$

項から第 n 項までの和 U_n は, $U_n - \boxed{\text{コ}} U_n$ を計算
 することにより

$$U_n = \frac{\boxed{\text{ソ}} n + \boxed{\text{タ}}}{\boxed{\text{チ}}} \cdot \boxed{\text{コ}}^{n + \boxed{\text{ツ}}} - \frac{\boxed{\text{テト}}}{\boxed{\text{ナ}}}$$

であることがわかる。